

# 高津高校 SSH 通信



## 平野下水処理場見学

9月27日(水)、期末考査終了後に、平野下水処理場へ見学に伺いました。平野区・東住吉区・生野区などの大阪市東南部や、八尾市・東大阪市の一部からの下水を処理している施設です。

まず、施設の方に講義をしていただき、下水処理場の役割や下水処理のしくみについて、理解を深めました。下水処理場の役割には、家庭排水や産業排水の浄化以外にも様々なものがあることを教わりました。特に重要な役割は、雨水の処理を行い、街を浸水から守ることだそうです。一度に大量の雨が降った場合は、巨大な下水管に雨水を集めて海へ排水することで、浸水被害を減らしているそうです。

講義のあと、実際に下水処理場内の施設を、下水が処理される順に見学してまわりました。下水の処理は、何段階も工程がありますが、砂などを沈殿させた後の水は、微生物が有機物(汚れ)を食べることで、浄化されていくそうです。微生物の活動のために酸素が送られて、泡がブクブクとたくさん出ている池を、生徒は興味深そうに眺めていました。最終的に川に放出する段階まで処理すると、下水と思えないほどきれいな水になっていました。

最後に、生徒からの質問にいくつか回答していただき、見学を終了しました。短い時間でしたが、ふだん見る機会のない下水処理場の中を見学でき、有意義な体験になったようです。

